

伊万里

Imari

広報 **1** NO. 539
1999
(平成11年)

あけましておめでとうございます



朝日に映える建設中の伊万里湾大橋

色絵蔓薔薇文皿

鍋島 1690~1710年代
高さ4.9 口径15.0 底径7.0cm



| | | |
|---------------------------------|----------------|----|
| 今 月 の 主 な 内 容 | 新年のあいさつ…………… | 2 |
| | 新成人に贈るメッセージ… | 3 |
| | 今年は卯年…………… | 4 |
| | 黒澤久雄と伊万里びとの集い… | 6 |
| | ほがらかページ…………… | 8 |
| | 今月のレシピ…………… | 9 |
| | みんなの広場…………… | 10 |
| | スポーツ…………… | 12 |
| | 教育と文化…………… | 14 |
| | 団体・サークル紹介 …… | 15 |
| | 国際高齢者年…………… | 16 |
| | くらしのチャンネル …… | 17 |
| | お便り…………… | 20 |

新世紀に向けて

ゆとりと豊かさを創造

新年あけましておめでとうございます。

昨年は、21世紀の新たな都市創造へ向けて大きく前進することができた一年でありましたことを深く感謝申し上げます。

本年もさらに地域振興と市民福祉の向上を図るため、産業・都市基盤や生活環境の整備などを積極的に進めます。

まず、産業の振興については、引き続き、国・県の景気対策とも歩調をあわせ、融資制度の充実など経営基盤の強化を図り、工業や商業などの不況対策に全力を尽くします。

次に、昨年、本市黒川町への誘致が決定しました世界映画界の巨匠・黒澤明監督の記念館については、芸術文化の振興はもとより、観光客の誘致など本市の振興、発展に多大の貢献が期待されます。今年には記念館の建設、運営の母体となる文化振興財団が設立され、春には、伊万里信用金庫本店跡に記念館のPRと市街地の活性化を図るための施設がオープンする予定です。

本市の重要課題である伊万里湾開発については、韓国・釜山港とのコンテナ定

期航路が昨年7月に週2便運航となるなど、貨物の取り扱いには順調に推移し、北部九州における国際交易基地へ向けて着実な歩みを続けています。

待望の伊万里湾大橋は、昨年の山代町側に引き続き、本年は瀬戸町側に橋げたが設置される予定で、平成12年度の完成が待たれます。

西九州自動車道の唐津伊万里道路は、昨年、地元の皆様のご理解により幅杭打設の同意をいただきましたので事業がさらに進むことになり、また長崎自動車道へのアクセス道路となる松浦バイパスは、最後の工事区間である松浦町宿分く大坪町間の建設事業が順調に進んでおり、平成11年度の全線完成が間近に迫っています。

市街地については、古伊万里文化を基調とした修景整備が高い評価を受け、新年早々に自治大臣表彰を受賞する運びとなっておりますが、本年は、伊万里駅南北道路と駅周辺開発区域の用地等を引き続き取得し、シンボルとなる駅ビルや駅前広場を含めて事業計画の推進を図り、中心市街地の活性化へつなげます。

水資源開発では、都川内ダムが平成13年度の完成に向けて今年から本体工事が始まり、井手口川ダムも地元との協議を踏まえ事業の前進を図ります。

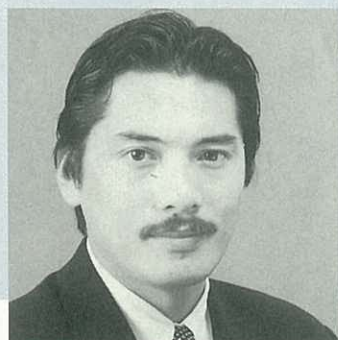
福祉面では、障害者の自立と社会参加を支援するため、大坪町に建設を進めています小規模作業所が、本年3月には完成します。

さらに、黒川中学校と波多津中学校を統合する北部中学校については、海辺の美しい自然環境と調和した校舎建築を進め、平成12年4月の開校を目指します。

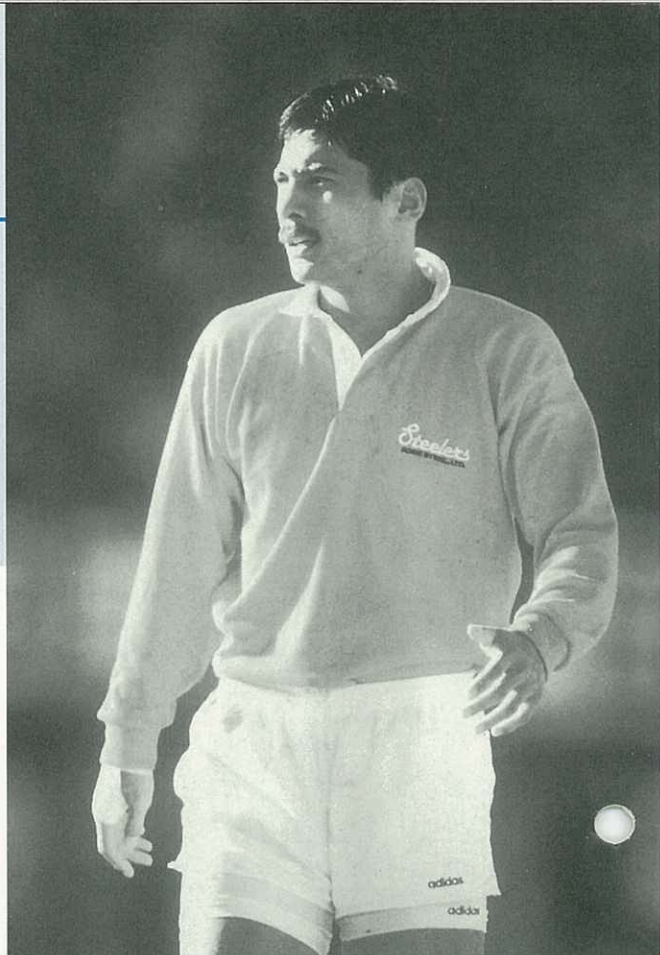
このように、本市は今、時代の節目においてこれまでの努力が実を結び、まさに未来へ大きく飛躍しようとしています。が、夢多き21世紀を市民の皆様とともに迎えるため、私は「市民のゆとりと豊かさの創造」を目標に、本年も市政運営に力の限りを尽くす決意であります。

どうか、皆様のいっそうのご協力を賜りますようお願い申し上げます。新年のごあいさつといたします。

伊万里市長 川本 明



平尾 誠二
(ラグビー日本代表監督)



弱さを克服しようとする 行動力や姿勢こそが 本当の強さ

19歳で日本代表に選ばれたとき、わたしは、一つの大きなハードルを越えたという喜びに、力がみなぎるのを感じました。ところが、その年の秋、右足のひざを痛めプレーすることができなくなりました。これからというときのけがは、正直言つて大きなショックでした。

次の年の1月15日、日本選手権。わたしは、国立競技場のスタンドにいました。自分が出場できない試合を見るのは悔しくて、とても平静ではいられません。しかし、試合が始まると、そんなことは少しも考えずグラウンドの仲間に視線を送っていました。

自分ながら大人になった、精神的に成長したと感じた——これがわたしの成人式でした。その後も社会人、全日本でプレーを続けるわけですが、ラグビーにはいろいろなことを教えられました。

弱さこそ強さの源

「ラグビーは集中力のスポーツ」といわれますが、わたし流の言葉に置き換えれば、与えられた時間とにかく命をかけられるかということ。自分の精魂を込めて、その凝縮された時間に命をとことん集中するのです。

勝負ですから負けることもあります。でも、次の試合になればまた集中する。だから、落ち込んでいる暇なんて、これまでなかったといつてもいいかもしれません。

ラグビーを通してもう一つ教えられたことは、自分の弱さから決して目をそらさないということ。どんな人にも弱さ、つまりコンプレックスがあります。これがない人は、わたしの目から見れば、人間としての成長を止められた人のように映ります。弱さというのは、強さが欠如していることではなくて、弱さこそ、実は強さの源だからです。自分の弱さを自覚して、それを克服しようとする行動力や姿勢こそが、本当の強さなのです。

自分に負荷をかける

「自分の好きなことを、他人に縛られずに自由にする」。講演などで若い人たちに、自主性って何だろうって問いかけてみると、こんな答えが返ってくるのと、あります。時代の流れのなかで、個人主義や自由が尊重されるのはいいことです。しかし、その意味をはき違えてしまつてはいけません。

自主性とは、実はもつと厳しいものです。自分の目的を達成

するために、新たな手段を考えたり、もつといい方法はないかと真剣に模索してみたりすることだと思ふのです。つまり、自分にあえて「負荷」をかけてみることです。

自分で自分をマネージメントする力を養うこと。これが、真の自主性です。

平尾誠二(ひらお・せいじ)

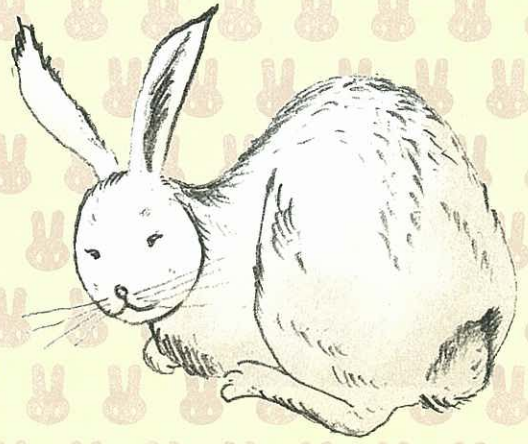
●1963年京都市生まれ。中学でラグビーを始め、伏見工業高校3年のときに全国優勝。同志社大学進学後も天才プレーヤーとして注目を集め、19歳2か月の史上最年少で日本代表に選ばれる。



伊万里市成人式

とき：1月15日(金)
10時30分開会
ところ：市民会館

今年 は 卯年



今年 は 卯年。12支の4番目のうさぎ年です。卯は東の方角、また「卯の刻」といえば、午前6時ごろを指します。

明治中ごろから 日本でも飼育

うさぎは、ウサギ科のほ乳類です。うさぎという耳が長く、目が赤く、毛は白、ピョンピョンと跳ねる動物を思い浮かべますが、これはわたしたちがよく見る日本白色種で、ほかにも多くの種類があります。毛が白黒（または白茶）でパンダウサギとも呼ばれるダッチ、耳の下がったロップイヤー、耳の短いピーターラビットなどです。

うさぎが家畜化されたのは12〜13世紀ごろといわれ、その後ポルトガルの航海者が食糧の補給源として各地に広めたとされています。第一次世界大戦のころはヨーロッパ各地で食用、毛皮用にさかんに利用されました。日本では目清、日露戦争のころから、日本白色種が大量に飼育されるようになりました。

うさぎを数えるときに、一匹、二匹と言わずに一羽、二羽と言います。これは、昔、獣肉を食べるのを忌み嫌っていた時代に、鳥のような数え方をしていたうさぎを食べていたからでしょう。うさぎは貴重なたんばく源だったのです。

卯年生まれにインタビュー

卯年生まれの人たちです



将来は、ピアノの先生に



波多津東小学校6年生
瀬戸しおりさん
(昭和62年生まれ)

6人家族で、中学2年生のお兄ちゃんと2人きょうだいです。昨年4月、校舎が新築され、新しい校舎に移りました。古い校舎も友だちとのたくさん思い出がある

りますが、新しい校舎に通えて、とても嬉しいです。

来年はいよいよ中学生になります。中学校も、わたしが2年生になるころには、黒川中学校といつしよになり、新築される予定になっています。

中学校では、陸上部に入って、いっぱい練習をし、今よりも速くなりたいです。そして、将来は、1年生の時から習っているピアノの先生になりたいと思っています。

新鮮でおいしい梨づくりを



南波多町谷口
高田文和さん
(昭和50年生まれ)

男ばかりの3人兄弟の長男で、梨の専業農家「高田農園」の後継者です。ちぎった梨をその日のうちに出荷し、新鮮な梨をお客様にお届けする直販を営んでいます。

高校卒業後、茨木の果樹試験場で2年間勉強。帰省して農業に就いて早3年になります。昨年は台風は来なかったものの、水不足など天候異常で価格が落ち込みました。自然が相手だからむずかしいですね。しかし、新鮮でおいしい梨づくりを目指してがんばっています。

昨年の6月に結婚したばかりですが、私と同じ卯年に子どもが生まれたいなあと考えています。

アンテナを高く、広い視野で



山代町 楠久 徹 さん
上野 徹 さん
(昭和14年生まれ)

昨年の12月、2004年の完成を目指す国際宇宙ステーションの建設が始まりました。私たちもアンテナを高く上げて、広い視野で物事をみつめたいと思います。

最近、一人ひとりの生活が忙しいのか、自分たちだけで、こじんまりと固まってしまっています。町づくりには、市内全体を見据えた地域づくり、人づくりが大切です。20世紀も残すところわずかにになりました。悔いを残さないようにしたいですね。15年前に大阪からUターンし、開発会社に勤めています。健康第一に、伊万里市のためになるような仕事を続けたいと思っています。

人と人とのふれあいを大切に



南波多町 府招下 川副虎隆 さん
(昭和26年生まれ)

昭和42年の水害で大川内山の窯が流失し、その後現在の所に、窯を開きました。一昨年くらいからようやくこの「虎仙窯」をまかされるようになりました。主力は、小売りです。

ろくろと手描きを中心として、大川内山産の天然の青磁鉱石を主体とする焼き物を焼いています。人と人とのふれあいを大切に、お客さんの口こみで客の増加を図っています。工場見学も自由にできます。この不景気を乗り切って、今までの売り上げを維持していくために、年2回の陶器市のほか、職人さんのアイデアを取り入れた創作展などの取り組みを続けたいと思っています。



これからは自分をみがきたい



黒川町 畑川内 坂本美智子 さん
(昭和38年生まれ)

昭和61年に結婚し、佐賀市から転居してきました。見知らぬ土地でしたが、近所のおじいちゃんやおばあちゃんから気軽に声をかけていただき、温かさを感じました。人と人との密

着度が高いんですね。今では3人の子どもに恵まれ、一番下の子どもが、今年小学1年生になります。ようやく子どもから手が離れ、これからは、自分の時間が持てますので、自分をもっとみがけたらと考えています。また、黒澤明記念館が、わが町、黒川町にできる予定になっています。人が集まってくることにより、町全体が活性化すると思いますので期待しています。

好きなことで伊万里を楽しく



今町 木原寛浩 さん
(昭和38年生まれ)

婦人服をはじめ、貴金属、バッグ、着物などの小売店「伊万里二神」の後継者です。不景気の中、売れない売れないというだけではなく、もっとと攻めの姿勢で、外販などにもっと

力を入れたと考えています。また、市街地商店街の初売の時間帯の足並みをそろえるべきだと思います。昨年は、音楽好きの若者20数人が集まってミュージズベースというサークルを結成しました。文化連盟にも加入し、秋には「ミックスナッツコンサート」を開催。今年は、高校生も参加できるよう努力するつもりです。自分たちの好きなことで伊万里をもっと楽しくできればいいですね。



黒澤久雄と伊万里びとの集い

記念館建設を引き金に 伊万里の人が どれだけ行動を起ころう とするのかが大切



まちづくりを考える異業種交流グループ、伊万里の会（堤茂樹代表幹事、約800人）は、黒澤明記念館の伊万里市建設の決定を受けて、12月16日、市民センターで「黒澤久雄と伊万里びとの集い」を開きました。

集いは、記念館建設を伊万里の名声を再び世界へ広める絶好の機会として「世界の伊万里クランクイン」の考案のもとに開かれたもので、地域づくり団体のメンバーなど、市民450人が参加。

黒澤監督の長男で、(株)黒澤プロダクション代表取締役社長の黒澤久雄さんが「住んでいる人は気づかないかもしれませんが、建設予定地は海と緑の豊かな自然に囲まれたすてきな場所です。父にも伊万里のことは話しました」と、ロケーションと立地条件の良さと、黒澤監督自身も伊万里を気に入っていたことを強調しました。

「世界の伊万里」と「世界のクロサワ」が直接結ばれたことを契機に、先人が古伊万里を手に世界の舞台上に雄飛したドラマを、今に生きるわたしたちが再び演じることが大切なことではないでしょうか。

《黒澤久雄さんの話》

記念館ができただけで、伊万里自体がすべて活性化されるわけではない

今回、伊万里に記念館をつくることを決定しましたが、父が亡くなった後に公式・非公式を含め約20件の誘致話がありました。しかし、伊万里のロケーションと立地条件のよさが気に入りました。ここに建てることを決めました。

父は、古伊万里がたいへん好きでしたが、本人は飾るのではなく、実際によく納豆や刺身を盛るのに古伊万里を使っていた。古美術商の人が見たらびっくりするようなことですが「かわれたらしょうがない。使うのが本来の姿だよ」とよく言ったものです。

記念館は、黒澤作品のすべてが分かるのはもちろん、撮影したときの様子やエピソードが分かるような記念館にしたいと思っています。そのためには、コンピュータ検索ができるような設備をと考えています。

また、基本的には記念館は伊万里に置きますが、多くの映画ファンに見てもらうために、クロサワ展という形で貸し出しも考えています。

はじめ、東京駅の隣にという

話もありましたが、ああいう雑踏の中よりも、伊万里のような自然の豊かなところの方がいいと家族は思っています。

記念館をつくるということは、市民の協力なくしては絶対にできません。僕自身最善の協力は惜しみませんが、記念館ができただけで伊万里自体がすべて活性化されるわけではありません。

市民が芸術というものをよく理解し、焼き物が代表する伊万里の芸術・文化が高まることの一つになればうれしいことです。これから市民一人ひとりがいろいろな事を考え、協力してください。



伊万里を考える起爆剤になれば



堤 茂樹さん(新天町)

伊万里の会の代表幹事をしています。伊万里の会としては、記念館の建設が、これからの伊万里を考えていくうえでの起爆剤になればと思っています。行政だけに頼るので

はなく、市民がいつしよになつて、この伊万里をつくつていかなければ、地域の活性化はありません。

世界のクロサワの記念館建設で、この伊万里から、国際的な情報発信ができればいいですね。市民みんながただ見ているだけの傍観者にはならず、関わっていきけるように、市民レベルで考える気運を盛り上げていきたいと思います。

記念館建設のための財団法人設立に向け準備会が発足

黒澤明記念館の建設・運営を行う黒澤明文化振興財団(仮称)の設立に向け、10月30日、準備委員会が発足しました。

この委員会は財団の設立に向けた組織づくりや賛同する企業を募集し、資金を調達するほか財団設立のための申請事務を行います。

財団で集められた寄付金などにより、記念館が建設されます。

そのため、振興財団を近々のうちに立ち上げる予定です。

記念館建設に先立ち、今春には、伊万里信用金庫本店跡を記念館のPRと市街地の活性化を図るための施設としてオープンするため、現在施設内容を計画しています。

準備委員会のメンバーは、黒澤久雄さん、真島公三郎さん(東京佐賀県人会会長)川内通康さん(ニッポン放送社長)ら5人で構成され、事務局は記念館の企画をしている(株)環境アート研究所に置かれました。

活性化へのいいチャンス



大屋芳子さん(東新町)

黒澤明監督の作品を見て、スケールの違いを改めて感じました。特に雨の中のシーンが印象深いです。外国の人に賞賛されるのがよく分かります。今回、伊万里にその黒澤

監督の記念館が建設されると聞いて、まず思ったのは、伊万里が活性化するいいチャンスじゃないかということです。ただ、どのくらいの規模で、どんな設備の記念館ができるのか、また、伊万里自体がどう関わっていくのか市民にとっては分かりづらいですね。このチャンス逃さないためにも、市民自身がよく考えていく必要があると思います。

ほがらか ペーじ



交通安全を願って

ミニ草履を寄贈

山代町久原に住む山口マチさんは、88歳の米寿を記念して、交通安全マスコット(ミニ草履)200個を伊万里警察署に寄贈しました。

マチさんは、昨年5月から毎日、せつせとミニ草履を作り

ました。「200個も編むのはたいへんだったでしょう」と尋ねると、「だまっておいとなし、つくつとが好きやつけんね」と話しました。ミニ草履の大きさは、3・5センチ。足にひもをかけ、器用に指先を動かしながら、細い手芸糸を通します。1個1個に交通安全の願いを込めて編み上げました。

このミニ草履は、年末・年始の交通安全運動に合わせて、街頭キャンペーンで、ドライパーなどに配布されました。

マチさんは、88歳とは思われないほど、声がとても若いのです。それもそのはず、カラオケが大好きで、歌詞カードをいつもバッグに入れ、持って歩いているそうです。



四季の詩

なみなみと不惑の屠蘇を賜われり

二里町大里

田中南嶽

元旦に名も知らぬ鳥のさえずりに

夫と手招きしばし聞き入る

伊万里町本町二丁目

前田智子



医王保育園

たのしいなもちつき会

12月12日、二里町にある医王保育園でももちつき会が開かれました。お正月を前にして、かざりもちをみんなでつき、保護者との交流を図るために行われたものです。ふだんは目にしない石うすやきねに子どもたちは大はしゃぎ。遊んだままの手でも

ちつきをしようして、手を洗ってくるように先生におこられるひと幕も。一生懸命についたあとは、顔じゅうが粉だらけになりながら丸め、園児たちは自分たちでついたおもちをほおぼり「甘くて、おいしい」と満面の笑顔をうかべていました。



松浦小学校

昔の遊びも楽しいよ

12月5日、松浦小学校で子どもたちと地区のお年寄りとのふれあい交流会が開かれました。

今どきの子どもは、テレビゲームに夢中で家に引き込みがちです。地区のお年寄りが昔ながらの遊びを教えることによって、自然に親しみ、お年寄りを尊敬

する心が芽生えればと始まったものです。子どもたちは、竹とんぼやビー玉、お手玉など思い思いの遊びを体験。竹とんぼのコーナーでは、思いどおりに飛ばず、あちらこちらで笑いが起こるなど楽しいひとときを過ごしていました。



しのだまき



(料理の調理法)

材料

| | |
|--------------|-------|
| 鶏ひき肉 | 160g |
| みそ | 15g |
| 卵 | 1個 |
| おから | 50g |
| ごぼう | 10g |
| にんじん | 10g |
| にら | 10g |
| 酒、しょうゆ、しょうが汁 | 各大さじ1 |
| さとう | 15g |
| だし汁 | 70cc |

作り方

- ① ごぼうとにんじん、にらをみじん切りにする。
- ② ひき肉に①と卵、おから、みそを入れ、まぜあわせる。
- ③ ②を棒状にし、サランラップに包み15分くらい蒸す。
- ④ ③を食べやすい大きさに切り、酒、しょうゆ、さとう、だし汁、しょうが汁で5分くらい煮る。



料理の紹介者

◆
馬場陽子さん
(松浦町中通)

◆
食物繊維が豊富で、おせちに
また、冷凍しておけば、弁当の
おかずの1品にも最適です。

このコーナーで紹介する料理を募集します。わか家の定番料理や郷土料理、季節の料理、ちょっと珍しい料理などなんでもOK。あるいは「近所でおいしい料理を作る人がいる」などという情報でもかまいません。どしどしご応募ください。紙面に登場した人には、もれなくオリジナルテレホンカードを差し上げます。

●問合先 市秘書課広報係 (☎2111内線207)

わが家の アルバム

やまくちりわ
山口莉和ちゃん(2歳1か月)

★拡司・佳世子さんの次女
★脇田町



おかあさんからひとこと



元気でいてくれれば、いこうとありません。きょうだいげんかをせずに、仲良くしてね。

山口花店の莉和ちゃんは、食欲おう盛です。かせもひかずに元気いっぱい。4人きょうだいの3番目で、お兄ちゃんやお姉ちゃんよりも弟の面倒見がいいの。でも、お店の花をむしってしまつて、たまにはおこられちゃうこともあるのよ。

ほお美さん

りきたけ まゆみ
力武真弓さん(21歳)

★脇田町
★いて座・AB型



真弓さんは、二里町東八谷郷にある美容をトータルにコーディネートする『ガレリア』の店長を務めています。
今年の冬はロングコートが欲しくて探しているのですが、なかなか気に入ったのが見つからないそうです。そして、いつか、ローマへ旅行して、ヘップバーンのようにジェラードを食べてみたいと思っています。
「この仕事をして、いろいろな人と会え、毎日がとても楽しいです。お肌や体型が気になる人は一度ご相談ください」と笑顔で話してくれました。

みんなの広場

このコーナーでは、あなたの周りの身近な出来事や話題を待っています。市役所広報係へご連絡下さい。
(☎ ☎2111・内線207)



🕒 顔に墨を塗って『つうわたし』（12月14日）

大坪町古賀地区に昔から伝わる『つうわたし』が行われました。『つうわたし』は、当地区の氏神さま「今岳大権現」の分霊を次の神座の家まで運ぶという行事です。1年間、分霊を預かっていた山口 満さんの自宅で、夕方から今年分霊を預かる組の人を招き酒宴が開かれたのち、分霊を預かる神座の家や行列の役割を「くじ」で決めました。代々伝わる衣装をまとうと顔に墨が塗られ、顔が真っ黒になった人たちは、旗やさい銭箱などを担ぎ、地区内を回りました。



🕒 ペったん、ペったん、もちつき大会（12月13日）

おもちゃ図書館「おとぎの国」のもちつき大会が、伊万里公民館広場で開かれ、会員やその子どもたち、近所の人など約20人が集まり、石うすと杵を使いもちつきを楽しみました。会員と子どもたちとのふれあいを深めるため、毎年、12月のこの時期に開いているものです。



🕒 国際じゃないよ、民際交流だよ（12月6日）

第7回国際交流の夕べが「いまりSGGの会」が主催して、新天町のタパスで開かれました。これは、伊万里市周辺に生活する外国人と民間レベルでの交流を図り、いろいろな国の文化やその特色を理解しあおうというものです。会場では、テーブルごとに交流の輪が広がっていました。

🕒 家族経営協定って何？（12月4日）

若者が意欲を持って就農できるような魅力ある農業の環境づくりをめざして、第3回“背中を磨く会”が佐賀厚生年金休暇センターで開かれました。家族経営協定についての講演のあと、実際に働く農業者が、主婦や経営主の立場で自身の体験を交えながら、活発な意見を交わしていました。





🔥 焼き物が当たっちゃいました (11月29日)

大川内山で開かれた「鍋島藩窯秋まつり」のプレゼントキャンペーン当選者へ賞品が贈られました。1賞の「色絵芙蓉文瓶子」が当たった、林 忠行さん(神埼町)は「くじ運がよくない方なので半信半疑でした。大川内山は、情緒があつてたいへんよいところです」と話していました。



🔥 火の粉が宙を舞う『取り追い祭り』(12月9日)

二里町大里の神之原八幡宮で「取り追い祭り」がありました。毎年12月になって初めての卯の日の前夜に、強飯を入れたざるを奪い合います。守るほうは松明を打ちつけ火の粉の雨を降らせ、攻めるほうは野良着の上から水をかぶり「打ちゃえんか」と叫び攻めよる勇壮な祭りでした。

🔥 フルーツの里で“よーいドン” (12月13日)

南波多町のふるさと村周辺で「フルーツの里ロードレース」が開かれました。南波多町のよさを知ってもらおうとJA南波多町が開いたものです。澄みわたる青空にバルーンがあがる中、市内外から約550人が参加。賞品は地域の野菜や果物がだされ、参加者は笑顔で受け取っていました。



🔥 子どもたちの歓声響く山ん寺祭り (12月1日)

東山代町川内野で、山ん寺祭りが行われました。山ん寺は、約850年前に松浦党が本拠を構えた所で、この祭りは、松浦党の栄華をしのび、五穀豊じょうを祈願して毎年行われるものです。たくさんの参拝者が見守る中、滝野小中学校の児童による奉納相撲が祭りを盛り上げました。



村田喜代子さんを迎えて

〜 芥川賞作家 〜

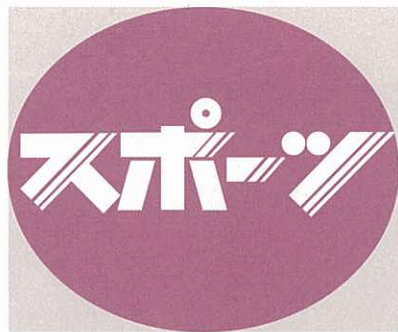


12月13日、第7回女性セミナーが、参加者約150人を集め、市民図書館の図書館ホールで開催されました。

これは、国際化、高齢化が進展する社会の中で、女性が、自身を取り

巻く社会の福祉や環境に関する問題などを学習する機会になればと開かれているものです。この日は「鍋の中」で第97回芥川賞(昭和62年)を受賞した、福岡県在住の村田喜代子さんを迎えて「小説の嘘と真実」と題した講演会がありました。古伊万里が好きで、それを題材にした小説が書けないかと思つたのが、小説「龍秘御天歌」を書くきっかけだったそうです。

「小説では、いろいろな部分が事実とは違いますが、事実と真実は違うものです。かえって小説ではそれを描くことで、読者に訴えることができるんですよ。1刷目での間違いを2刷目で訂正することもよくあることです」とエピソードを交えて講演。参加者たちは、地方で活躍する小説家の体験を交えた話に、熱心に聞き入っていました。



1月の町民スポーツ

1月1日(金)

●牧島新春走ろう歩こう会

8時開会 牧島公民館

●大川内町新春走ろう会

8時開会 大川内町内

●大川町新春走ろう会

8時開会 大川運動広場

●東山代町新春走ろう歩こう会

8時45分開会 東山代公民館

24日(日)

●東山代町民卓球大会

8時半開会 滝野小学校体育館

31日(日)

●牧島町民グラウンドゴルフ大会

13時開会 牧島小学校

9日(土)・10日(日)

●ニューイヤー杯少年サッカー大会

8時半開会 国見台球技場ほか

10日(日)・17日(日)

●県新春一般バスケットボール大会

国見台体育館・伊商高体育館

15日(金)

●新春古伊万里ロードレース大会

9時～受付 伊万里駅通り

15日(金)・23日(土)

●市内ミニバスケットボール大会

8時20分開会 国見台体育館ほか

31日(日)

●東西松浦駅伝大会

10時スタート 有田町役場

- ◆区間賞(新II区間新記録)
- 1区 原 哲郎(大坪)
 - 2区 古川 昭典(松浦)
 - 3区 山口 光吉(山代)
 - 4区 高木加那子(東山代) 新
 - 5区 北村 英樹(伊万里) 新
 - 6区 松本 慎市(二里)
 - 7区 牧瀬 光之(二里)
 - 8区 岩本 瑞樹(東山代)
 - 9区 山浦 晃(東山代)
 - 10区 峯 哲也(二里)
 - 11区 齋藤 勝己(大坪) 新
 - 12区 井手 貴教(二里) 新
- 優勝 二里 (3時間32分55秒)
 2位 大坪 (3時間39分19秒)
 3位 東山代 (3時間39分32秒)
 ④松浦 ⑤山代 ⑥黒川
 ⑦波多津 ⑧南波多 ⑨牧島
 ⑩伊万里 ⑪大川 ⑫大川内

市内一周駅伝競走大会

二里町が2年ぶりの優勝



後はたのんだぞ!

二里町の井手貴教選手が歓喜のゴール

第45回伊万里市内一周駅伝競走大会が、11月29日に開かれました。この大会は、スポーツの普及振興を図るとともに市を代表する長距離選手の育成を目的とし、市内12町(地区)対抗で毎年行われています。

コースは、市内一周63.2キロを相生橋など途中3か所の再スタート地点を含む12区間で結ぶものです。

さわやかな青空が広がるなか山代町浦ノ崎駅前を8時45分にスタート。まず、昨年悲願の初優勝を飾った大坪町が出だしよく後続の東山代町に35秒の大差を付け2区にたすきを渡しまし

たが、東山代町、二里町といった強豪チームも大きくなつまずきもなく後に続きます。最初の再スタート地点である相生橋へは、それぞれの区間を1区から3位、2位、1位と尻上がりに順位を上げた二里町がトップで飛び込んできました。続いて24秒の遅れで大坪町が続く。その後、コースは黒川町、波多津町を経て南波多町に入るが、二里町が4区の女性区間で出遅れたものの、ほかの選手がカバーし安定した力を発揮、累計1位の座を保つたまま、9区南波多梨選果場を再スタートしました。

この時点で2位東山代町とは

2分34秒のタイム差がついていますが、何が起るかわからないのが駅伝です。最終4区間を選手たちは全力を振り絞り力走。もちろん、東山代町、大坪町といった後続チームも逆転を信じ力走し、他チームも昨年よりも順位を上げようと汗が染み込むたすきをつなぎました。

関係者がかたずを飲んで見守るなか、最終ゴールの市役所前へトップでゴールしたのは二里町の最終ランナー井手貴教選手。

二里町は、終わってみれば、全行程12区間中、4つの区間賞を奪う安定した力を見せつけ、2位に6分24秒の大差をつけての完勝で、平成8年大会以来の2回目の優勝を飾りました。

2位には、東山代町との2位争いを制した大坪町が入った。

また、前回成績からの短縮タイムが11分38秒と最も大きかった牧島が躍進賞を獲得しました。



相生橋での再スタート

皆さん よろしく

あなたの町の体育指導委員です

市は「市民一人一スポーツ」の推進に努めており、各町に体育指導委員を配置しています。各町ごとに紹介しますので、スポーツのことなら何でも気軽に声をかけてください。



大川内町大川内山
宝蔵寺 彰さん (48)

平成4年から指導委員をやっています。地域の皆さんが楽しくスポーツをされるようにがんばっていきたいと思います。専門は、ソフトボールです。



大川内町小石原
下平 悦也さん (43)

昭和63年から指導委員をやっています。スポーツの楽しさを地域の皆さんとともにわかちあい、健康増進の役に立つようにがんばります。専門は、卓球です。



大川内町正力坊
大久保久美子さん (42)

昨年からは指導委員を務めるようになりました。地域の皆さんとともにニュースポーツを勉強しながら、楽しみたいと思います。専門は、リズムダンスです。

名村カップ'98 伊万里ジュニア駅伝

小学生を対象とした伊万里ジュニア駅伝が、12月6日に国見台公園周辺コースで開かれました。ロードレースと駅伝競走があり、市内外からのべ560人が出場。市内の上位入賞は次のとおりです。

- 【駅伝の部】▽男子 ③伊万里小
▽女子 ②伊万里小
【ロードレースの部】▽男子 ①梶原太喜(大坪赤門野球) ②梅田ゆかり(立花小) ③松本美紀(立花小)



一斉にスタート! (伊万里ジュニア駅伝)

いっぽん! さえる剣さばき 伊万里市・西松浦郡職域剣道大会

第23回職域剣道大会が、11月29日に国見台武道館で開かれました。参加者は約80人。職場や地域の仲間をつくるチ

ムで参加。日ごろの練習の成果を競いあい、見事な剣さばきを披露していました。個人戦・団体戦の上位の結果は、次のとおりです。



メンで攻める山本直樹選手

- 【団体の部】
①大坪赤門館OB
②JA伊万里市
【個人の部】
▽3段以下の部
①松本竜治(赤門館)
▽3段以上の部
①山本直樹(黒川中教員)
②中島賢治(伊万里養護学校教員)

FC伊万里ファイターズ 準優勝 九州大会へ

第13回佐賀新聞学童オリンピックサッカー競技大会の準決勝と決勝が12月13日、県総合運動場(佐賀市)で開かれました。順調に勝ち上がっていた、市の代表FC伊万里ファイターズは、準決勝では、川副町むつころう(川副町)を1-0でからくも下し、決勝に進出。

迎えた決勝では、諸富SSCアミーゴ(諸富町)と対戦しました。試合は、前半の15分に味方選手が退場しているスキに1点を先取され、後半の猛反撃も及ばず、準優勝に終わりました。

なお、同チームは、3月に宮崎県である九州大会へ県代表として出場します。

みんなで
よう育
み考え
同和教
育 No.120

このコーナーは、隔月のシリーズで掲載
しています。これを手がかりに、家庭で
人権問題について話し合ってみましょう。

明るい伊万里市を目指して⑤

「思いやりの心」は 家庭から

新年を迎えてみなさんの家庭でも、新しい目標をたてられたのではないのでしょうか。さて、近年、人権意識の高揚が強く叫ばれ、世界的な取り組みとしてその活動はますます広がりをみせていますが、私たち日本人の人権意識は、世界の国々に比べて遅れていると言われています。その理由の一つには、同和問題

をはじめ女性、老人、子ども、障害者、人種差別などいくつもの大きな課題をかかえているからではないでしょうか。人権感覚、人への思いやりや人を大事にする心は、何といても家庭生活から育っていくものと考えます。そこで、まずは身近な家庭生活の中で、家族お互いが「声かけ」を心がけることが大切だと思います。そんなことは「あたりまえのこと」と言われると思いますが「あたりまえのこと」があたりまえにできないいろいろな社会問題になっているのではないのでしょうか。

うか。そこでみなさんに提案します。今年の家庭生活の目標の一つに、「家族お互いの「声かけ」を加え実行してはどうでしょうか。家族みんなが、お互いに声をかけあう毎日の積み重ねが、家族からまわりへと「和」と「輪」を広げ、人への思いやり、差別的解消の根っ子になると思えます。人は「あいさつ」を交わし「ことば」をかけあうことから人間関係が始まり深まっていきます。豊かなくらしは、経済・物資の豊かさも大切ですが人としての心の安らぎと安定が何より不可欠だと思います。お互いが他人の苦しみを自分に置き換えて言動する心がけを持ちつつつけられたらいいと思います。(市社会教育指導員)

市民音楽祭 会場いっぱい美しい歌声

市民手作りの演奏会として始まった市民音楽祭が12月6日に市民センターで開かれました。今回で6回目となります。

小学生から大人まで個人やグループなど22団体延べ600人が参加。第1部(自由曲の部)では、合唱や独唱、バンド演奏さらには波多津中学校ミュージック部によるミュージックベルによる演奏など、いろいろなジャンルの音楽を楽しみました。

また、第2部(ふるさと伊万里の歌の部)では、交声曲伊万里と伊万里讃歌を熱唱。

特に、伊万里讃歌は回を重ねるごとに上手になっていて、4支部の伊万里讃歌を歌う会の会員の清らかな美しい歌声が会場いっぱいに響き渡りました。



郷土の文化財

伊万里市の歴史

伊万里市の近世

天領・大川野組

文化14年(1817)唐津藩主、水野忠邦は浜松(静岡県)への領地替えが決まった時に、唐津藩内の43村を江戸幕府に返上しました。そのため地域の旧唐津藩領内では、大川野組(大川野村・川西村・川原村・田代村・山口村・立川村・駒鳴村・古川村・笠樵村の9村)が天領(幕府の領地)になりました。



大川野宿と松浦川

大川野組は幕府の日田郡代(大分県日田市)の支配下になりましたが、実質は水野氏に代わって唐津藩主となった小笠原氏の預かりでした。ただし、大川野組の年貢米は、幕府へ直接おさめられるので、特に「御料米」と呼ばれ、小笠原氏などの「私料米」とは区別されました。御料米は石坂土場(大川町駒鳴)などから川船で松浦川を下り、溝島(唐津市)を経て長崎に

集められ、江戸へ送られたといわれています。「御料船通る日の丸たてて、私料船とまあ、そのけそのけ」とは、御料米を運ぶ船で歌われたといわれている船歌です。大名の御用ではなく、幕府の御用を請け負っているという優越感があらわれています。このような気風は、大川野の天領意識といわれ、近代以降も、なかなか消えませんでした。

生活に新しい風を

～小さなことから始めよう！ 暮らしのくふう～

伊万里市消費者グループ協議会



昭和48年の石油ショックにより、物不足や物価の高騰、商品の安全性、悪質商法の横行など消費者問題が発生しました。これを機に、賢く行動する消費者運動を展開しようと伊万里市消費者グループ協議会を結成。現在では、8グループ、100人が活動しています。

時代の変化に伴い、複雑、多様化する生活の中で「安全を求める権利」「知らされる権利」「選ぶ権利」「意志が反映される権利」「教育を受ける権利」の5つを柱に、安全で安心できる商品とサービスの知識を習得するための学習会や限りある資源を有効に利用する運動を進めています。

近年、地球環境問題・ごみ問題が社会問題として大きく取り上げられ、循環型社会の形成へと世界が動いています。そこで、消費者グループでも資源のリサイ

クル運動に取り組んでいます。特に、アルミ缶の集団回収の定着や発泡スチロールトレーの回収をスーパーなどへ要請し、実施の運びになるなど資源回収の輪を広げました。

また消費者啓発の一つとして、毎年、生活展を開催しています。今回は「小さなことから始めよう！ 暮らしのくふう」をテーマに、毎日の生活を見直し、地球温暖化を少しでもはばむために家庭からのエコライフを考えてみました。

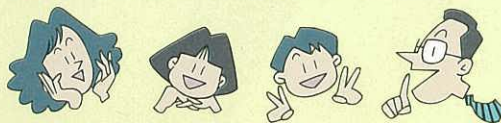
活動に興味のある人や賛同する人は、いっしょに学び活動してみませんか。地域を問わずにだれでも参加できます。家庭から一歩社会にできれば、仲間がたくさんいることに気づいてください。生活に新しい風が吹きます。将来に向けて大きく輪を広げましょう。

第23回

あなたとわたしの生活展

とき 2月15日(月)▶19日(金)
(19日は午後3時まで)

ところ 伊万里市役所 市民ロビー



こんな商法にご用心！

- ★契約トラブルのパネル展示
- ★消費者相談員による相談受付

アドバイスします、生活設計

- ★コンピュータによる生活設計診断

家庭からのエコライフ

- ★省エネルギーパネル展示
- ★ごみ減量を考えよう
- ★アイデア・リフォーム作品展示

テストしてみました

インスタントラーメンと清涼飲料水

体験コーナー☆ジュースの糖度、計れます！

あなたが、いつもなにげなく飲んでいる「ジュース」……。ちょっと計って見ませんか？

伊万里市消費者グループ協議会役員名簿

| 役職名 | 氏名 | 住所 | 電話 |
|-----------|-------|----------|----------|
| 会 長 | 本山 富恵 | 立花町西円蔵寺 | ☎23-5524 |
| 副 会 長 | 力武富士子 | 二里町大里 | ☎23-6586 |
| 監 事 | 枝永タツエ | 大川内町平尾 | ☎23-3604 |
| 書 記・会 計 | 松尾 京子 | 立花町西円蔵寺 | ☎23-6483 |
| 栄町グループ代表 | 野田 京子 | 栄町 | ☎23-5857 |
| 富士グループ代表 | 樋口 莞子 | 大川内町大川内山 | ☎23-3087 |
| 松浦グループ代表 | 大崎 貞子 | 松浦町下分 | ☎26-2330 |
| さつきグループ代表 | 本山 富恵 | 立花町西円蔵寺 | ☎23-5524 |
| 松島グループ代表 | 今枝 房子 | 松島町 | ☎22-2329 |
| 大里グループ代表 | 力武富士子 | 二里町大里 | ☎23-6586 |
| 八天グループ代表 | 野口富士子 | 大川内町小石原 | ☎23-2690 |
| 湧水グループ代表 | 久保田昭子 | 二里町西八谷搦 | ☎22-3752 |



この人に聞く

村田幸子さん

(NHK解説委員)



村田幸子 (むらた・さちこ)

アナウンサーとしてNHKに入局。報道番組を担当し、女性初のデスクとなる。1990年から解説委員となり、福祉、高齢社会問題を担当。NHKスペシャル「あなたが寝たきりになった時」、モーニングワイド「シリーズ高齢社会」のキャスターを務める。著書に「女の魅力は話し方で決まる」「仕事を語る女たち」など

蓄えた経験と知識を 社会に還元していく高齢者に

高齢期の社会参加に期待

平均寿命がどんどん更新され、日本は世界一の「長命社会」となりました。でもわたしは、決して「長寿社会」であるとは思いません。生きがいを見失ったり、病気に苦しんだりするお年

寄りの姿を、取材を通じてたくさん見てきたからです。社会の高齢化が現実となったいま、わたしたちは長く生きることを喜ばしい、意義ある「長寿」を目指さなければなりません。

そのためには高齢者みずからが、健康維持はもちろんのこと、自身の生き方や意識を見直し、積極的に自分の役割を探しだしていく必要があります。「老後は余生」「高齢者は弱者」と決めつけるのも古い考え方。高齢期は、それまでに蓄えた経験と知識を社会に還元していく時期だとわたしは思います。

ず高齢者となるわけですから、みんなが安心して暮らせる社会がどうあるべきか。各世代がそれぞれに考えることが大切です。若い人たちに望みたいのは、高齢者の存在に対して無関心を装わず「高齢者年」を自分たちの未来を考える年にしてほしいということです。

余暇を楽しむのもいいでしょう。ゲートボールや囲碁など、趣味に打ち込むのもすばらしいことです。それがプライベートな暇つぶしで完結してしまうのでは、ちよつともつたいない。ぜひ、地域社会や異なる世代の人と広くかかわりをもつていただきたいと思います。ボランティアの活動が盛んですが、現役時代とは違う、新しい形で社会参加の喜びを見つけだす高齢者が、これからもっと多くなっていくのではないのでしょうか。

今年「国際高齢者年」です。そのテーマは「すべての世代のための社会をめざして」。高齢者問題は高齢者だけの問題ではないことを意味しています。長生きをすれば、だれもが必

これからは、昭和生まれの高齢者がどんどん増えてきます。自動車の運転は当たり前、海外へは何度も行ったこともあり、パソコンもインターネットも使いこなすという、新しいタイプのお年寄りの時代となります。時代の変化に適応した魅力あるお年寄りが、地域社会で、世界で、活躍する時代になるのではないのでしょうか。柔軟な発想を持った高齢者が増え、高齢者の経験と知識を有意義に受け継ぐ次世代の人が増えれば、そのときは、明るい未来が開けるような気がします。そういうわたしも、いずれ必ず高齢者の仲間入りをするわけです。まだ具体的なプランはありませんが、どんなことをしようか、心のどこかで楽しみにしているんです。



お知らせ

指名業者登録申請 (指名願いは忘れずに)

市が行う入札(見積り)に参加を希望する人は、あらかじめ指名業者の登録申請(指名願い)が必要です。指名申請の要領を財政課に備えていますので登録申請をしてください。

- 資格期間 平成11・12年度
- 受付期間

▼庁舎維持管理等業務委託
1月11日(月)～29日(金)
▼建設工事、測量・建設コンサル
タントなど
2月1日(月)～26日(金)

- 提出書類 入札参加申請書、印鑑証明、納税証明書ほか
 - 提出先 市財政課財政係
- (☎2111内線433)

消防団出初め式



災害のない安全なまちづくりを目指し、年の初めに伊万里市消防団出初め式を行います。

- 日時 1月10日(日) 午前8時50分～
- 会場 駅通り・市民会館
- ※午前11時10分からトントントン川落とし場で一斉放水を実施します。市民の皆さん、どうぞご参観ください。
- 問合せ 市消防本部 (☎234311)

第5回ふれあい コンサートとバザー

障害者とともに生きるまちづくりを目指し、軽音楽とリサイクルバザーを行います。

- 日時 1月31日(日) 午後1時半開演
- 会場 市民センター
- 入場料 300円 (中学生以下は無料)
- ※ボランティアにてバザー用品

の提供があれば、ご連絡ください

- 問合せ 松尾 (☎22445) または志賀 (☎238280)

ご相談ください 精神薄弱者巡回相談

精神薄弱者更生相談所の巡回相談が開かれます。事前に申し込みが必要です。

- 対象 精神薄弱者やその家族
- 日時 1月20日(水) 午前10時～午後3時
- 会場 市民センター
- 内容 ①療育手帳について ②施設への入所について ③医療、年金、職業、生活などについて

- 申込・問合せ 市福祉事務所 (☎2111内線262)

午辰(うらもとし)遺跡の 現地説明会

弥生時代の銅鏡が見つかった午辰遺跡の発掘現場で現地説明会を実施します。古代のロマンに触れてみませんか。

- 日時 1月17日(日) 午前11時～
- 会場 大坪町六仙寺(JA伊万里市果樹特産センター近く)
- ※雨天の場合は、歴史民俗資料館(松島町)で行います。
- 問合せ 市生涯学習課文化財係 (☎2111内線463)

診療放射線技師の募集

- ◆試験日 2月5日(金)
- ◆試験会場 伊万里市役所
- ◆試験内容 作文試験・面接試験・身体検査
- ◆受付期間 1月4日(月)～22日(金)
- ◆受験資格 昭和39年4月2日以降に生まれた人で、平成11年1月1日現在において診療放射線技師の資格を持っている人
- ◆募集人員 1人
- ◆勤務場所 伊万里市民病院
- ※申込書は、1月4日(月)から市総務課で配付します。郵送で請求する場合は、120円切手を貼った返信用封筒(A4サイズ)を同封のうえ請求してください。
- ◆申込・問合せ ☎848-8501 伊万里市立花町1355-1 市総務課職員係 (☎2111内線411)



中村 絢子 ピアノ・リサイタル

Hiroko Nakamura

3月24日(水)午後6時半開演
大人3,000円・学生1,500円(当日500円増し)
☆問合せ 伊万里市民センター☎23911

ご相談ください 無料特設人権相談

人権全般・相続・不動産・借地借家・金銭貸借・家庭などの問題について相談に応じます。

●日時 1月21日(木)

午前10時～午後3時

●会場 東山代公民館

●相談担当者(敬称略)

人権擁護委員 石丸澄江

法務局職員 田中ひろみ

●問合先 市民相談室

(☎23)2111内線226

うちん直売所に 来てくれんネ!

伊万里・西松浦地区の生産者と地元消費者との交流を図るため、交流会を開きます。

●日時 1月16日(土)

午前11時半～午後3時半

●会場 市民センター

《内容》

①農産物即売コーナー

②記念講演

「かやぶきの里・グリーンツリーズム」(講師・京都府美山町助役 小馬勝美さん)

③ガーデニング教室・ハーブ教室・ふるさとの味教室

※受講希望者は1月11日(月)までに申し込んでください

④展示コーナー

今、田舎暮らしが新しいフオ

トコンテスト」ほか

⑤試食コーナー ふるさとの味

だご汁をどうぞ

●申込・問合先 ふるさと交流

会実行委員会事務局

(☎23)5128

ぼしゅう

食文化を考える 男の料理教室

市民センターは、食文化を考える和・洋・中の「男の料理教室」を開講します。

●対象者 市内と市内近郊の人

●定員 20人

●開講期間 2月～3月の毎週

月曜日(計8回)

午後6時～8時

●会場 市民センター

●受講料 3500円(8回分、

材料費別途)

●申込期限 1月27日(水)

●申込・問合先 市民センター

(☎23)3911

参加しませんか ニユースポーツ教室

●種目 インディアカ・ニチレクボール・輪なげ・ソフトバレーボール

●対象 市内の小中学生以上

●日時 2月1日～10日の毎週月・水曜日、午後

5時～9時、全4回

平成10年度子どもを育むキャンペーン事業
青少年健全育成標語最優秀作品

「したらいかん いえる勇気が 今必要」

田中圭子さん(波多津中学校3年生)

青少年の悩みの相談は、青少年相談室へ

なやむな
☎ 22-7867

小・中学生 ホッケー教室

シンボルスポーツ育成事業のひとつとして、ホッケー教室を開きます。内容は、ホッケーという競技や使う道具を知ってもらうことと、プラスチック製の用具で誰にでもすぐに行けるホッケーに似た「ユニホック」のゲームです。

●日時 1月31日(日)

午後1時～

●会場 国見台陸上競技場

●定員 50人

●申込期限 1月22日(金)

●申込・問合先 市体育保健課

(☎23)2111内線465

暮らしの中のやきもの文化シンポジウム 松坂慶子さんのやきものエッセイ

日時 1月31日(日) 正午～
会場 歴史と文化の森公園
焔の博記念堂



入場無料

●問合先
西有田アジアフェスティバル実行委員会
(☎46)2111

作品を募集します。

●展示期間 2月26日(金)～

3月2日(火)

●展示会場 伊万里玉屋 4階

●出品対象者 市内に居住し、

各種障害者手帳または戦傷者

手帳を所持している人

●作品種目 書、絵画、写真、手

芸品、工芸品、作文

詩、短歌、俳句など

(書、絵画、写真は大き

さの指定があります)

●応募期限 2月10日(水)

※伊万里玉屋への作品の搬入出

は、出品者で行ってください。

出品希望者は、応募期限まで

に必ず連絡してください。

●連絡・問合先 市福祉事務所

(☎23)2111内線262

ふれあい(障害者) 文化祭 作品

身体障害者福祉協会や手をつなぐ育成会、精神障害者家族会草の根会などからなる実行委員会は、ふれあい(障害者)文化祭を行います。ついては、出品

●申込期限 1月22日(金)

●申込・問合先 市体育保健課

(☎23)2111内線464

1月の行事

市民センター ☎ 23911

- 16日(土) ふるさと交流会
11時半 無料
- 31日(日) ふれあいコンサート
13時半 無料

市民会館 ☎ 27105

- 10日(日) 消防団出初め式
9時 無料
- 15日(金) 成人式
10時半 無料
- 29日(金) 伊万里・西松浦地区暴力追放大会
14時 無料

市民図書館 ☎ 234646

- 6日(水) **特企** 「南極物語」
13時半 無料
- 8日(金) **一映** 「隠し砦の三悪人」
13時半 無料
- 10日(日) **子映** 「ピーター・ラビット／はらぺこあおむし」
14時半 無料
- 17日(日) **一映** 「隠し砦の三悪人」
13時半 無料
- 22日(金) **一映** 「スター・ウォーズ」
18時 無料
- 24日(日) **子映** 「ふしぎの国のアリス」
14時半 無料
- 31日(日) **一映** 「スター・ウォーズ」
13時半 無料

- 《特別企画》
12日(火) 西村雄一郎さん(映画評論家)講演会 13時 無料
※毎週土曜日 おはなし会 14時半～
※都合により上映時間を変更することがあります

市民相談

会場：市民相談室 時間：10時～15時
無料・秘密厳守

- 法律 (木) 7.21
- 社会保険 (金) 8.22.29
- 交通事故 (火) 12.26
- 行政 (水) 20
- 人権 (火) 5.19
- 身障者 (月) 25
- 消費生活 (月) 4.11.18.25
- 女性就業 (水) 6.13.20.27

- ボランティア相談…毎週月曜日 10時～15時 会場 市民ロビー
- 住宅相談…毎月第3木曜日 13時～16時 会場 商工会館

「困ったな」「おかしいな」と思った時は、お気軽に市民相談室へご連絡ください。

☎ 232111 (内線226)

軟式野球のチーム登録を受付

市軟式野球連盟は、平成11年度のチーム登録を受け付けます。

(登録申請書は事務局に準備)

●申込期限 1月29日(金)

●申込・問合先 事務局の灰崎まで(市建設課)

☎ 232111内線333

参加しませんか 太極拳教室

太極拳を楽しみながら健康づくりをしませんか。

●対象 市内の一般男女

●定員 30人

●会場 市民センター

●日時 2月2日～26日の毎週火・金曜日 午後7時～8時

●参加費 1000円

(スポーツ傷害保険料として)

●申込期限 1月22日(金)

●申込・問合先 市体育保健課

※参加料を添え申し込むこと

☎ 232111内線464

県政モニターになりませんか

県政に関する具体的な意見や要望などをお寄せいただく、県政モニターを募集します。

●主な仕事 県の施策についての具体的な意見や要望、行政課題についての意見や提言などを所定の用紙で通信する

●募集人員 100人(応募者多数の場合は抽選)

●依頼期間 4月1日～平成13年3月31日

●応募資格 平成11年4月1日現在で20歳以上の県民。ただ

現在で20歳以上の県民。ただ

し、以下の人は除きます。

①地方公共団体の議会の議員

②国家・地方公務員

③平成8年度以降の県政モニター経験者

●募集期間 1月5日(火)～2月19日(金)(当日消印有効)

●応募方法 官製はがきに住所、氏名、年齢、性別、職業、電話番号、応募の動機(50字以上)を記入し、県庁県政情報室あて応募してください

●応募・問合先 ☎ 84008570 県庁県政情報室

☎ 0952(2)7009

県高齢者大学で学んでみませんか

●受講期間 4月～平成13年3月

●主な講義会場 県勤労者福祉会館(佐賀市神野東)

☎ 0952(3)4165

応募資格

県内に在住する満60歳以上(昭和14年4月1日以前に生まれ

た人で、健康かつ学習に熱意があり、地域活動に意欲のある人

●募集人員 100人

●開講日 毎週木曜の午前10時～午後3時(年間120時間)

●受講料 無料(教材費などは受講者負担)

●応募方法 入学願書に必要事項を明記のうえ、返信用封筒に80円切手を貼って郵送または持参ください

●受付期間 2月10日(水)～3月10日(水)

●応募・問合先 助佐賀県長寿社会振興財団 ☎ 8400804 佐賀市神野東2丁目3-

☎ 0952(3)4165

法定調書の提出をお忘れなく

平成10年度分の法定調書の提出期限は、平成11年2月1日(月)です。提出漏れがないようにお願いします。

◆問合先 伊万里税務署
(☎ 233147)





『伊万里へ四百年振りに帰郷しました』

福岡県前原市大字前原1077-22

田村 敏雄 さん

故郷・伊万里から遠く離れた都会などで仕事に頑張っている伊万里出身者がおられます。また「伊万里」という語感が好きで、これを店名にされているお店も数多くあります。このコーナーでは「伊万里」と縁が深いみなさんのお便りをご紹介します。



過日、師走12月4日のことです。わたしはいつもとは全く違う気持ちで伊万里を訪れました。

これまで伊万里といえは、妻が父親の仕事の関係で、幼稚園から高校1年までの少女時代を過ごしたところ、そして焼き物と梨ぐらいになじみがある程度でした。

しかし今回は、私自身の遺伝子に係る行事のための四百年振りの帰郷

だったのです。オーバーな言い方になりましたが、実はこの日に、山代町城にある霧寄神社の秋のお祭り、私の先祖にゆかりの行事があることを知り、それに参加したかったからです。

1年ほど前から、子どもたちや親類の「先祖たちのことを詳しく知りたい」との声で、調べていくうちに、父方の曾々祖母が芦原鍋島家の娘とありました。ではということだったのでとってみますと、この伊万里に縁の深い松浦党の山代家に至った、ということなのです。

このとき幸いにも、多くの郷土史家が多年研究された成果が、『松浦党研究連合会』の機関誌に、発表されているのを知りました。伊万里の故古賀稔康氏や中尾國雄氏、それに北方町の松江信彦氏のおかげで、この先祖たちのことを簡単に知ることができました。本当にありがたいことです。

さて、霧寄神社に戻りますが、当日は前夜までの雨もあがり、澄んだ初冬

の陽射しが境内の銀杏を黄金色に染めてあげて見事でした。

城山に続く山腹のこの神社は、石造りの小さなほくらと簡素な拝殿でしたが、それは凛として潔いたたずまいという感さえ受けました。

これは、山代家最後の当主であった虎王丸(のちの孫七郎貞)の姿と重ねて見たいでしょうか。攻め寄せる竜造寺軍を前にして、この霧寄で行った先祖たち(十二柱)に対する武運祈願、そして芦原へ出立する際になした別離の儀式。それにしても、先祖山代孫七郎貞にふさわしい場所とお祭りに感じられたものです。

最後になりましたが、このお祭りを毎年12月4日に400年間続けてこられた城と鳴石の皆さまには篤く感謝いたしております。

また、先祖に縁がある伊万里の地が、皆さんのご努力でますます発展されることを祈っております。

今月の焼物

色絵 蔓 薔薇 文 皿
木盃形の器に、蔓薔薇文と呼ばれる植物文様が描かれています。鍋島には、写生的な文様が描かれる場合と図案化された文様が描かれる場合がありますが、本作品は後者にあてはまります。花卉や雲・蔓などを四色の色彩で描き分けている画面は、全体に繁華な感じを与えますが、余白と配色のバランスとが相まって巧みな優雅さを醸しています。

編集室から

あけましておめでとうございます。新しい年が始まりましたが、皆さんにとって、去年はどんな年でしたか。去年を象徴する漢字は「毒」だそうですが、不況、不景気とばかり嘆かず、今年はいよいよ年になることを信じて、1年がんばりましょう。今年もまた、取材で皆さんの地区へおじゃましますので、カメラを向けたらどうぞそっぽを向かず、笑顔を向けてください。今年の広報は、皆さんの笑顔がテーマです。(K)

人のうごき

平成10年12月1日現在

| | | |
|-----|-----------|------|
| ●人口 | 59,796人 | (+9) |
| ●人口 | 男 28,337人 | (+7) |
| ●人口 | 女 31,459人 | (+2) |
| ●世帯 | 18,633世帯 | (+9) |
| | () | は前月比 |

広報 伊万里 1999-1

■発行日/平成11年1月1日
■発行編集/伊万里市役所秘書課広報係
(0955)23-2111
〒848-8501佐賀県伊万里市立花台1-1-1
■印刷/山口印刷株式会社



この用紙は、再生紙を使用しています。(古紙配合率60%)